【学校通信】

平成 28 年 6 月 20 日

第 6 号

西中の風

伊丹市立西中学校長
大西　規之

オープンスクールを終えて

６月１１日（土）にオープンスクールを実施しました。保護者の皆様はもちろん、祖父母の皆様、兄弟姉妹、卒業生、小学校や教育委員会の先生方等、たくさんの方に授業の様子を見に来ていただきました。お忙しい中、ご来校いただきありがとうございました。当日、たくさんの方の目を意識してか、生徒はいつもにまして緊張感を持って授業に臨んでいたように思います。

さて、オープンスクールの保護者の皆様の参加率には驚いております。

１年生	１３３名（学年生徒数１７２名）
参加率	７７．３％
２年生	１００名（学年生徒数１７０名）
参加率	５８．８％
３年生	９８名（学年生徒数１７７名）
参加率	５５．４％
全体	３３１名（全校生徒数５１９名）
参加率	６３．８％

なんと、全校生徒の約３分の２の保護者の皆様に来校いただきました。また、受付名簿からは、１日通しておられた方１名、午前、一度帰られて午後又来られた方が、１年生３９名、２年生２６名、３年生２９名の計９４名もおられました。

これだけの保護者の皆様が本校の教育に興味・関心を持っていただいていると言うことであり、効果的な教育実践を行い、保護者の皆様の期待に応えなければならないと教職員一同改めて実感いたしました。

アンケートには４名の方が回答していただきました。おおむね良好な評価をいただきましたが、１名の方からは「生徒は積極的に発言したり、授業に参加したりしていましたか」と「教師の声の大きさ、言葉遣い、子どもへの声かけなど子どもの実態に即して授業をしていましたか」の質問に「あまり思わない」と回答されていました。また、４名すべてが「とてもそう思う」と回答された質問は「教室の掲示物は１学期にふさわしい物に整理され、清掃も行き届いていましたか」でした。

掲示物の整備、清掃等につきましては、今まで学校全体として取り組んできましたので、正当に評価していただいており、うれしく思っております。ただ、「発言する場の設定」「先生の声の大きさ」に満足いただいていない授業もあるようですので、今後、話し合い、発表等の活動のある活気にあふれた授業を目指して研鑽を積んで参ります。

校内研究会を行いました

６月１６日（木）の６校時に２年５組で社会科の研究授業を行いました。担任が授業を行い、他の先生方が授業を参観しました。授業では「九州の内陸部にＩＣ工場が多く見られるのはなぜか」という質問に対して、ビデオや九州の地図を見ながらまず生徒個人で考えました。その後４人グループになり、話し合いをしながら意見をまとめ、クラス全体に話し合った結果を発表しました。大学の先生にも授業を見ていただきましたが「授業の始めと終わりのあいさつが素晴らしい」「研究授業でも緊張が途中で途切れるのが普通であるが、５組の生徒は授業が終わるまで集中が続いたし、姿勢も良く頭が動かなかった」との感想をいただきました。２年５組の皆さんお疲れ様でした。その後、「授業改善」に向けて大学の先生のご指導をいただきながら教職員一同で研修を行いました。本校の研究テーマ「自らが学び、自ら表現できる活力のある生徒の育成～思考を深め、生き生きと活動する生徒の育成～」の実現に向けて努めて参ります。